

## 第2回 NIE「わたしの押し記事」コンクール 入賞者決定

兵庫県 NIE 推進協議会は、県内外の小学校・中学校・高等学校から寄せられた計 1403 編の中から、最優秀賞を各 1 編（小学校は該当なし）、優秀賞各 1 編、佳作各 1 編（小学校は該当なし）を選びました。

募集期間 2023 年 12 月 1 日～2024 年 4 月 30 日

対 象 県内外の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童・生徒

応募総数 1403 編／小学校 2 編（2 校）、中学校 494 編（9 校）、高等学校 907 編（6 校）

### 【最優秀賞】

小学校 該当なし

中学校 **西宮市立浜脇中学校 2 年 白石 里桜 さん**

タイトル：私の推しは「親ガチャの哲学」です

掲載記事：朝日新聞「be」 2024 年 4 月 13 日付朝刊別刷

見出し：「親ガチャの哲学」戸谷洋志 注目のインタビューから⑦ 生まれる環境は選べないけれど…

高等学校 **県立明石南高等学校 2 年 飯貝 仁美 さん**

タイトル：私の推しは「遺族の言葉」です

掲載記事：朝日新聞 2024 年 1 月 26 日付朝刊

見出し：京ア二事件死刑判決 見守る遺族 納得と無念

### 【優秀賞】

小学校 **西宮市立夙川小学校 2 年 福田 知世 さん**

タイトル：私の推しは「地熱発電」です

掲載記事：日本経済新聞 2024 年 4 月 1 日付夕刊

見出し：地熱、なぜ世界で脚光？ 国産の再エネが安定電源に

中学校 **明石市立高丘中学校 2 年 岡田 知樹 さん**

タイトル：私の推しは「小野田寛郎さん」です

掲載記事：読売新聞 2024 年 3 月 26 日付夕刊

見出し：戦後 29 年 やっと任務解除

高等学校 **県立有馬高等学校3年 野口 輝人 さん**

タイトル：私の推しは「食べさせる顔 本当の正義問う」です

掲載記事：神戸新聞 2023年8月11日付朝刊

見出し：絵本「あんぱんまん」50年 食べさせる顔 本当の正義問う

#### 【佳作】

小学校 該当なし

中学校 **姫路市立飾磨中部中学校3年 安田 紗英 さん**

タイトル：私の推しは「切り絵に関する記事」です

掲載記事：神戸新聞 2024年3月6日付朝刊

見出し：色彩で魅せる切り絵の世界 作家・中村満さん10作品展示

高等学校 **愛徳学園高等学校3年 後藤 美侑 さん**

タイトル：私の推しは「古着のアップサイクル」です

掲載記事：神戸新聞 2023年11月6日付朝刊

見出し：神戸の「ワールド」 廃棄ゼロへ 服づくり変革

#### 【選考基準と受賞理由】

「推し記事」とは人に薦めたいほど気に入っている記事のことです。推したい記事の魅力と、その記事を多くの人々が知ること、世の中にどんな変化があると思うかを書いていただきました。

第2回「わたしの推し記事」コンクールには、兵庫県内だけでなく全国から、昨年より4倍以上にあたる1,403編の作品が寄せられました。厳正な審査の結果、最優秀賞2編、優秀賞3編、佳作2編の入賞作品が決まりました。

中学の部、最優秀賞の推し記事は「親ガチャの哲学」です。筆者はこの記事を読んで、今まで何気なく使っていた「親ガチャ」という言葉は「努力しないための逃げ道」だったことに気づきます。そして、同世代の人たちにもこの記事を読んでもらい、うまくいかないことを親のせいとせず自分自身と向き合ってもらいたいと結んでいます。

高校の部、最優秀賞の推し記事は36人が亡くなった京アニ事件の死刑判決に関する記事です。遺族が語った「優しく楽しいアニメをつくる京アニに死刑は似合わない」という言葉をきっかけに、どうすれば犯行を防げたのかについて、記事を参考に深く考えた内容でした。被告の生い立ちや、評論家の「『失いたくない』と感じる人間関係を築くことが大切」という意見を読み、自分の周りで自分を支えてくれている多くの存在に思い至ります。この記事を多くの人を読むことで、周りの人のやさしさや温かさに気づき、自分を見失うことのないように願う内容でした。

その他、受賞した作品はどれも、記事を読むことで考えが深まり、新たな視点を獲得し、筆者自身が成長した経緯が書かれています。自分自身が感じた考えの深まりを、他の人にも伝えたいという熱意が感じられた作品を「わたしの推し記事」コンクールの受賞作としました。

兵庫県 NIE 推進協議会 コーディネーター 吉田 尚美